

質疑応答要旨

(株式会社イチケン 第97回定時株主総会)

【概要】

日 時：2023年6月28日(水) 10:00～

場 所：芝パークホテル2階 「ローズ」(東京都港区芝公園一丁目5番10号)

【出席された株主様からのご質問】 ※回答者：代表取締役社長 長谷川博之

Q 1	スタンダード市場を選択したが、株価下落が想定される。自社株買い等の株価対策を考えているのか聞きたい。
A 1	増配や自社株買いによる株価向上の効果は一時的であり、長期経営計画となるビジョン2030及び中期経営計画を着実に実行し、目標を達成するとともに、IRやPRの取り組みを通じて、株価を向上させたいと考えております。
Q 2	貴社を含め招集通知が簡略化されている会社が多数ある。これはコストダウンのためのものと考えるが、貴社におけるコストダウンの効果を聞きたい。
A 2	会社法改正に伴う電子提供措置に対応したものであり、コストダウンのためではありません。なお、電子提供措置によるコストダウンの効果は現時点ではありません。
Q 3	招集通知の簡略化により、送付された招集通知に事業報告及び計算書類等の記載がなく、会社の状況がわからない。私はパソコンを所有しておらず、スマートフォンも通話でしか使わないので、WEBでの確認が難しい。どのようにすれば、来年以降は事業報告及び計算書類等を含んだ招集通知を送ってもらえるのか教えてほしい。
A 3	株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出いただければ、ご要望の資料を含んだ招集通知を書面でお受け取りいただけます。 ＜ご参考＞書面交付請求の専用ダイヤル 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部テレホンセンター (0120-696-505) 受付時間：平日9:00～17:00(土・日・祝日等を除く)
Q 4	ベトナム以外の海外展開の計画があるのか。ベトナム事業の状況はどうかその詳細を教えてください。
A 4	当面はベトナム以外の海外展開は計画しておらず、ベトナム事業に注力したいと考えております。日本においてBIM(Building Information Modeling)が普及してきておりますが、オペレーターが不足しており、ベトナム現地法人の従業員を教育したうえで、当社からのBIM業務を受託できる体制を整えております。また、現地に進出している日系企業の商業施設のリニューアル工事を受注し始めており、連結決算とする規模には至っていませんが、同国が急速に経済発展を遂げていることも踏まえ、今後の業績向上に期待しております。

以上